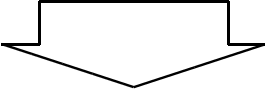


森林の整備を通じた雇用対策の展開

4 力年で 3 万人の新規林業就業者の育成を目標

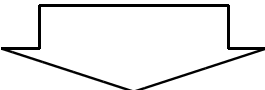


新規就業希望者への事前研修事業（林野庁）を実施
13～16年度において、3万人規模の研修を予定
(13年度補正予算：14.5億円)

事前研修修了者を緊急地域雇用創出特別交付金事業(厚生労働省)を活用し、OJT研修(実践研修)を兼ねた短期雇用を推進

- ・ 新規就業者の技能修得と労働安全の確保を図りながら、地域の実情に合った森林整備を推進することが重要
- ・ このため、林野庁と厚生労働省が連携して、事前研修修了者のOJT(実践研修)を兼ねた短期雇用への円滑な移行を実施
- ・ OJT研修(実践研修)を兼ねた短期雇用については、森林組合等への委託により、熟練者とチームを組んで、熟練者の指導の下に実施

その後の就業者の定着等のため、林業事業体の経営基盤の安定、雇用管理の改善、安定的な事業確保のための支援を推進



新規就業者の定着による林業労働力の確保

